

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成29年6月22日(2017.6.22)

【公開番号】特開2017-14218(P2017-14218A)

【公開日】平成29年1月19日(2017.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2017-003

【出願番号】特願2016-137221(P2016-137221)

【国際特許分類】

C 0 7 K	16/28	(2006.01)
C 1 2 N	1/15	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 K	39/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/02	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)
A 6 1 P	31/10	(2006.01)
A 6 1 P	33/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/08	(2006.01)
A 6 1 P	37/06	(2006.01)
A 6 1 P	37/02	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
A 6 1 P	21/04	(2006.01)
A 6 1 P	7/06	(2006.01)
A 6 1 P	17/06	(2006.01)
A 6 1 P	1/04	(2006.01)
A 6 1 P	17/02	(2006.01)
A 6 1 P	9/08	(2006.01)
A 6 1 P	5/14	(2006.01)
G 0 1 N	33/53	(2006.01)
G 0 1 N	33/574	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 1 2 P	21/08	(2006.01)

【F I】

C 0 7 K	16/28	Z N A
C 1 2 N	1/15	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	5/10	
A 6 1 K	39/395	N
A 6 1 K	45/00	

A 6 1 P	35/00	
A 6 1 K	39/00	H
A 6 1 P	43/00	1 0 7
A 6 1 P	35/02	
A 6 1 P	31/04	
A 6 1 P	31/12	
A 6 1 P	31/10	
A 6 1 P	33/00	
A 6 1 P	37/08	
A 6 1 P	37/06	
A 6 1 P	37/02	
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	3/10	
A 6 1 P	21/04	
A 6 1 P	7/06	
A 6 1 P	17/06	
A 6 1 P	1/04	
A 6 1 P	17/02	
A 6 1 P	9/08	
A 6 1 P	5/14	
G 0 1 N	33/53	D
G 0 1 N	33/574	A
C 1 2 N	15/00	A
C 1 2 P	21/08	

【手続補正書】**【提出日】**平成29年5月10日(2017.5.10)**【手続補正1】****【補正対象書類名】**特許請求の範囲**【補正対象項目名】**全文**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【特許請求の範囲】****【請求項1】**

- (a) 配列番号 2 8 を含む重鎖可変領域および配列番号 3 4 を含む軽鎖可変領域；
- (b) 配列番号 4 を含む重鎖可変領域および配列番号 1 0 を含む軽鎖可変領域；
- (c) 配列番号 1 6 を含む重鎖可変領域および配列番号 2 2 を含む軽鎖可変領域；
- (d) 配列番号 4 0 を含む重鎖可変領域および配列番号 4 6 を含む軽鎖可変領域；
- (e) 配列番号 5 2 を含む重鎖可変領域および配列番号 5 8 を含む軽鎖可変領域；ならびに
- (f) 配列番号 7 6 を含む重鎖可変領域および配列番号 8 2 を含む軽鎖可変領域からなる群から選択される重鎖可変領域および軽鎖可変領域を含む抗体が結合する、ヒト樹状細胞および上皮細胞 2 0 5 受容体 (D E C - 2 0 5) 上のエピトープに結合する単離抗体。

【請求項2】

- (a) 配列番号 2 8 を含む重鎖可変領域および配列番号 3 4 を含む軽鎖可変領域；
- (b) 配列番号 4 を含む重鎖可変領域および配列番号 1 0 を含む軽鎖可変領域；
- (c) 配列番号 1 6 を含む重鎖可変領域および配列番号 2 2 を含む軽鎖可変領域；

(d) 配列番号40を含む重鎖可変領域および配列番号46を含む軽鎖可変領域；
 (e) 配列番号52を含む重鎖可変領域および配列番号58を含む軽鎖可変領域；なら
 びに

(f) 配列番号76を含む重鎖可変領域および配列番号82を含む軽鎖可変領域
 からなる群から選択される重鎖可変領域および軽鎖可変領域を含む抗体と、ヒトDEC-
 205への結合を競合する、単離抗体。

【請求項3】

ヒトDEC-205に結合し、かつ以下の性質の少なくとも1つを示す、請求項1または2に記載の単離抗体：

- (a) 表面プラズモン共鳴によって決定した場合に少なくとも 10^8 M^{-1} の親和定数でヒトDEC-205に結合すること；
- (b) DEC-205を発現するヒト樹状細胞への結合後に内在化すること；
- (c) 抗原に対するヒトCD4+T細胞応答を生成もしくは増強すること；
- (d) 抗原に対するヒトCTLもしくはNKT応答を生成もしくは増強すること；
- (e) 樹状細胞中の抗原プロセシング区画に局在すること、または
- (f) 末梢CD8+T細胞寛容を誘導すること。

【請求項4】

以下からなる群から選択される重鎖可変領域CDR3配列および軽鎖可変領域CDR3配列を含む、請求項1乃至3のいずれか一項に記載の単離抗体：

- (i) 配列番号31を含む重鎖可変領域CDR3および配列番号37を含む軽鎖可変領域CDR3；
- (i i) 配列番号19を含む重鎖可変領域CDR3および配列番号25を含む軽鎖可変領域CDR3；
- (i i i) 配列番号7を含む重鎖可変領域CDR3および配列番号13を含む軽鎖可変領域CDR3；
- (i v) 配列番号43を含む重鎖可変領域CDR3および配列番号49を含む軽鎖可変領域CDR3；
- (v) 配列番号55を含む重鎖可変領域CDR3および配列番号61を含む軽鎖可変領域CDR3；ならびに
- (v i) 配列番号79を含む重鎖可変領域CDR3および配列番号85を含む軽鎖可変領域CDR3。

【請求項5】

前記抗体がヒト抗体またはキメラ抗体である、請求項1乃至4のいずれか一項に記載の単離抗体。

【請求項6】

前記抗体が、IgG1抗体、IgG2抗体、IgG3抗体、IgG4抗体、IgM抗体、IgA1抗体、IgA2抗体、IgAseC抗体、IgD抗体、およびIgE抗体からなる群から選択される、請求項1乃至4のいずれか一項に記載の単離抗体。

【請求項7】

抗原に連結した請求項1乃至4のいずれか一項に記載の単離抗体を含む分子コンジュゲート。

【請求項8】

前記抗原が、病原体成分、腫瘍抗原、アレルゲンおよび自己抗原からなる群から選択される、請求項7に記載の分子コンジュゲート。

【請求項9】

前記腫瘍抗原が、hCG、gp100またはPmel117、HER2/neu、WT1、メソセリン、CEA、gp100、MART1、TRP-2、NY-BR-1、NY-CO-58、MN(gp250)、イディオタイプ、チロシナーゼ、テロメラーゼ、SSX2、MUC-1、MART1、メラン-A、NY-ESO-1、MAGE-1、MAGE-3、MAGE-A3、および高分子量黒色腫関連抗原(HMW-MAA)からなる

群から選択される、請求項8に記載の分子コンジュゲート。

【請求項 1 0】

前記抗原が、H I V、H P V、H B V、またはH C Vに由来する、請求項7に記載の分子コンジュゲート。

【請求項 1 1】

細胞毒性薬、免疫抑制薬、および化学療法薬からなる群から選択される治療薬をさらに含む、請求項7に記載の分子コンジュゲート。

【請求項 1 2】

請求項1乃至4のいずれか一項に記載の单離抗体と異なる結合特異性を有する分子に連結した請求項1乃至4のいずれか一項に記載の单離抗体を含む二重特異性分子。

【請求項 1 3】

請求項1乃至4のいずれか一項に記載の单離抗体および薬学的に有効なキャリアを含む組成物。

【請求項 1 4】

治療薬と組み合わせてなる、請求項13に記載の組成物。

【請求項 1 5】

被験体におけるD E C - 2 0 5への抗原のターゲティングのための請求項13に記載の組成物。

【請求項 1 6】

被験体における抗原に対する免疫応答を誘導または増強するための請求項13に記載の組成物。

【請求項 1 7】

抗原に対する被験体のT細胞媒介性免疫応答を誘導または増強するための請求項13に記載の組成物。

【請求項 1 8】

被験体を免疫化するための請求項13に記載の組成物。

【請求項 1 9】

被験体の障害を治療するための請求項13に記載の組成物。

【請求項 2 0】

被験体におけるB細胞に抗原をターゲティングするための、該抗原に連結した請求項1乃至4のいずれか一項に記載の单離抗体を含む分子コンジュゲートを含む組成物。

【請求項 2 1】

被験体における抗原に対する免疫応答を誘導または増強するための、該抗原に連結した請求項1乃至4のいずれか一項に記載の单離抗体を含む分子コンジュゲートを含む組成物。

【請求項 2 2】

抗原に対して被験体を免疫化するための、該抗原に連結した請求項1乃至4のいずれか一項に記載の单離抗体を含む分子コンジュゲートを含む組成物。